

平成29年度県P研究大会アンケート NO、1

回答 117 人	地域			年代			立場			
	東部	中部	西部	30代	40代	50代～	小保護者	中保護者	小・中 保護者	教職員
	41	27	49	19	72	26	67	33	10	7

2、実践発表について

大変よかった	よかった
76	41



理由（大変よかった・よかった）

- ・南部with You翼の発表が素晴らしかった。とてもいきいきとした活動をされていて新鮮だった。
- ・子どもたちが自発的にスマホについて考えていて良かった
- ・非常によく考えていて参考になった
- ・意識を持って実践していて感心した
- ・各取り組みを自分の学校に役立てて一考とさせていただく
- ・高校生から中学生へ伝えていくのはリーフレット等より実感しやすくひろげていきたい取り組みである
- ・地域での今後の活動の参考になった
- ・各学校でメディアに関する話し合いがしっかりと行われていて、子どもたちで考えるのはとてもいいと感じた
- ・どれも前向きで柔軟な取り組みに非常に参考になった。福米中の「自治の力」、どうすれば良くなるか自分事として意識が広がっていくことは素晴らしい
- ・南部withyou翼の高校生の意識と活動は、今の時代を生きる子どもたちにとってとても大切なことがつまっていると思う
導く大下さんも素晴らしい。大人たちこそ「発想の転換」が求められている
- ・アクションの内容も素晴らしいが、アクションを起こすことにとても価値がある
- ・携帯・スマホを当然のものとして育った子どもたちの方が、利用の仕方や心構えもしっかり持っている
それを引き出す大人の力がすごいと思う
- ・子どもにやりがいのあるものを自分で見つけていく力をつければという良い見本だ
- ・子どもたちが主体となってメディアに関する啓発や世代間交流、地域づくりに参画していく事例に、保護者・PTA会員として示唆いただけた
- ・福米中の作ったネットのルール7ヶ条に関心した。大人に考えを押し付けられると反発する子どもたちも自分たちでルールを作ると素直に守ろうと思う。とても良い取り組みだ
- ・高校生コミュニティに結びつけるという考え方は、これから特に必要と感じる。これからコミュニティスクールが浸透していくことを考えれば中学校卒業から社会人までの空白の期間にコミュニティに関わらないことはもったいないと感じる
大変刺激を受けた
- ・SNSを否定ではなく、上手につき合う方法を教える・親や教師からの押し付けではなく自分たちで決める・自主的であり自立した
取り組みであること。3例共に共通している。全てにおいて素晴らしかった
- ・経験をもとに自分たちよりも若い世代へ学び伝え、インターネットについても家庭だけでなく地域も一緒に考えている。町で空洞化している高校生世代に関わってもらい、素晴らしい。そしてそれは地域の繋がりの強化になる
- ・全て良かったが特に高校生の活動に感動。こうした活動が広がってほしい
- ・現役高校生による発表を受けて、発信する立場となり楽しくサークル活動を行っており地域との繋がりを強く感じた
子どもサミットの子どもたちが元気良く発表しており気持ちよかった
- ・子どもたちが自分で考えて行う取り組みであり、その子たちが大人になった時、デメリットを承知の上でメディアと上手に関われると期待できる。しかし、取り組みには世話人が必要であり、その方は苦労があったと思う
- ・啓発される側から啓発する側へ、自治的に自らのメディアとの関わり方を考え決め発信していく小・中・高校生の取り組み、素晴らしい視点だと思う。今後の方向性はこれです！
- ・メディアについてそれぞれ「わかりやすく」話し合った結果をまとめて発表しているなど感心ばかりしていた。特に小3の初めの男の子はハキハキしていてとても良かった。そのほかの子もちょっとつまみながらも一生懸命で可愛かったです。
思わず拍手に力が入りました。ありがとうございました。

平成29年度県P研究大会アンケート NO、2

3、パネルディスカッションについて					 <ul style="list-style-type: none"> ■ 大変よかった ■ よかった ■ あまりよくなかった ■ 悪かった ■ 無記名 	
大変よかった	よかった	あまりよくなかった	悪かった	無記名		
50	45	9	1	12		
理由 (大変よかった・よかった)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加型の楽しいディスカッションだった。コーディネーターの石川さんの進行がとても見事だった ・子どもたちの生の声が聞けて良かった。メディアと上手につき合っている子どもたちが多くいることに励まされた ・知らない事実がいろいろ出てきて勉強になった。もう一度家族で話し合おうと思った ・子どもたちのメディアについての考え方に触れることが出来て良かった ・改めて考えさせられた。他の保護者にも聞かせたい。聞いてほしい ・もっとメディアの事に関心を持ち子どもと一緒に考えていきたい ・いろいろな世代の意見を聞き、自分の振り返りに繋がった。「襟を正して」心がけないといけないと感じた ・それぞれの家庭の問題・ルール決めは一方的なのでは?という意見の返事、石川さん素晴らしかった ・スッキリした ・分かりやすく実体験等思っていることが聞けてよかった。今の現状もよく分かり、やるべきこと・気をつけることの参考になった。広めていきたい ・様々な世代の状況が分かった。新1年生新高校生になった子の参加を希望 ・コーディネーターの進行が明るくてテンポよくパネリストの意見を上手く引き出していた ・自分の言葉で、自分の意見が言える子どもたち、素晴らしい ・子どものメディアとのつき合い方には大人に責任があると改めて思った。ルールを再度話し合いたい ・参加している子どもたちはルールを守れている家庭だと思う。現状はどうなのかと心配になりました ・色々な所でメディアについての話しは聞くが、改めて子どもたちの現状を知り怖いという思いと、しっかり学校でも保護者としても家庭の中でも話していかないといけないと思った ・基本、親と子の関係が大事と思った ・よくある子どもとメディアを切り離す話ではなくどのように導くかという点で共感した ・会場からルールについての反論が出たとき、断れない子どもの逃げ場としての使用でもいいのかというのを聞いて「なるほど」と思った ・やはりメディアの「ルール」がテーマになることで、メディアのネガティブさがクローズアップされてしまったと思い残念 ・コーディネーターの進行はすごいと思ったがパネルディスカッションではなかった。席があるだけだった 					
	あまりよくなかった・悪かった	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアをあまり使用されていない子が多かったので実情をつかむのは難しかったのでは ・時間が少し長いのでは。子どもの感想を強く求めなくてもいいと思った ・途中で眠くなった。なぜならコーディネーターのゲームを作っている側の立場でゲームを広めていて、使うのがいかにも当たり前みたいに言いながら、ルールの話しになって急に偉そうな気がしてきた。悪いゲームやアプリを作らなければいいだけだと思った。とても矛盾している気がした ・事例発表や県のデータ説明とほぼかぶる内容でまとめもありきたりだった。途中何がやりたい場なのか分かりにくいと感じながら見ていた ・締めが悪い。タイムオーバー、感想を無理やり聞き出すのはいかがか ・コーディネーターが喋りすぎてディスカッションではなかった。子どもの話しがもっと聞きたかった ・時間が長い。時間の配分を考えてほしい ・電子機器を持つことを推奨するものならやめてほしい ・コーディネーターの思い通りのステージに見えた。いろいろな価値観を大切にできないものか 				

平成29年度県P研究大会アンケート NO、3

4、意見等

- ・貴重な話しがたくさん聞いて良かった。親として視野が広がった気がした
- ・お疲れ様でした。素晴らしい実践発表で大変参考になった
- ・(幼保・小・中・高・大)斜めの関係がよかった。
- ・メディアについて、いろいろな活動をしていることがわかって大変良かった
- ・私たち単Pは大会で得た情報を広げていかなくてはと思った。結局は人と人との繋がりが大切と再認識した
- ・地域・コミュニティへの取り組みのヒントをいただいた
- ・今日学んだことを単Pに持ち帰りみんなと一緒に考えていきたい
- ・今一度家庭で考えてみようと思った。大人の方が分からないことが多いことを実感した
- ・今日の発表を聞き南部町のような取り組みを目指したいと思い感動した。良い取り組みを聞かせていただいた
- ・非常に有意義な会だった。役員のみではなくたくさんの人に聞いてほしい。どう広げるかがとても大事と思った
- ・私たちは子どもを中心に集まっている支援者の集まりだという色が出てきていると思った。親がしていることが中心ではなく子どもの気持ちをいかに引き出し公のものにするか、そこにこそ活動の焦点があると思った
- ・すべては経験から学び成長していく。得た知識、情報をいかに自分の日常生活のなかで(家庭・学校で)実践していくかだと思う。スマホのデメリットを知ったうえでメリットを生かす、生かせる人間力のある子どもに育てていきたい
- ・メディアに詳しくない親が集まって頭をひねるよりも高校生・大学生・プログラマー等に話を聞きながら対策してはと思った
- ・メディアと関連して外遊びや実体験ををテーマとした大会をしたいと思った
- ・先生方の参加はどうだったか、この研修発表を単Pで共有し生かすにはとても大切なことだと思うが
- ・とても良い会なのに参加者が少ない。大人の意識が低いと思う。もっと動員しては
- ・メディア21:00を推奨するにあたり、一定の方針・方向性を示してほしい
- ・会場がもう少し小さい方がいいのでは(会場から意見を言っていたくのも含め)
- ・挨拶が長い。客席が暗く資料が見にくい。時間は守ってほしい
- ・学校からのお便りに「ゲームは2時間以内に」とよく言われるけど、私自身はゲームをしないが父親を筆頭に息子2人がはまっているので楽しいゲームを「やめなさい！」と言われる子どもも、言って聞かせる母もストレスゲームがなくならないなら、2時間以上は自動的に使用できなくなる機能とかにしていきたい
- ・スマホについては、小中学生は近親者など限られた人だけに繋がるようにするなど「全国的に」決めてほしい
- ・あり得ないトラブルが起こる前にそんな「ルール」が出来たらと家庭の中、ママ友たちと話している
- ・どんな形でもいい。メディアのせいで命を落としたり、心を病んでしまう子どもたちが増えないことを切に望みます！